

NACOME

全国大学音楽教育学会 関西地区学会
令和4年度 臨時総会、及び後期研究会

令和5年1月8日(日) 13:00~16:10

大阪キリスト教短期大学講堂

主催 全国大学音楽教育学会 関西地区学会

プログラム

I. 学会諸連絡 (13:00~13:10)

II. 臨時総会 (13:10~13:30)

1. 関西地区学会の会則の改定について

III. 研究口頭発表 (13:30~14:10)

1. 女子音楽教科書 教師用 巻之一・巻之二からみる永井幸次の系統的教授法について
永井 正幸 (大阪青山大学)
2. 合唱教材としてのコールユーブンゲンへの新たな視点
山岸 徹 (大阪キリスト教短期大学)

IV. 研究演奏発表 (14:10~14:35)

1. 独 唱 伊原木 幸馬 (千里金蘭大学)、伴奏：福間 久美 (関西女子短期大学)
ちよんちよん雀 北原白秋作詞、藤井清水作曲
雲雀の子 権藤はなよ作詞、藤井清水作曲
篠田の藪 野口雨情作詞、藤井清水作曲
烏と南瓜 野口雨情作詞、藤井清水作曲
2. ピアノ独奏 小谷 朋子 (常磐会短期大学)
ノクターン 第9番 口長調 Op.32-1 シ+ヨパン作曲
3. ピアノ連弾 山内 信子 (聖和短期大学)・川畑 尚子 (大阪キリスト教短期大学)
四手連弾のための組曲「日本の四季」より
第1曲 春がきて、桜が咲いて
第2曲 五月晴れと富士山
中田喜直作曲

休 憩

V. 講演 (14:50~16:10)

講師：植田 光子 氏 (大阪国際大学短期大学部名誉教授)

演題：乳幼児期の音楽表現について考える - “手あそびうた” を通して-

【植田 光子 先生：プロフィール】

国立音楽大学音楽教育学科卒業後、米国ホーリー・ネームズ大学音楽学部音楽教育学科大学院修了（M.M. 取得）、コダーイ・システム教育ディプロマ取得。同大学音楽教育学科専任講師を経て、現在、大阪国際大学短期大学部名誉教授。全国大学音楽教育学会会員。
著書に、「手あそび百科（ひかりのくに）」、「保育者をめざす楽しい音楽表現（圭文社）」、「やさしい弾き歌い75（音楽之友社）」、「楽しい音楽表現（圭文社）」、などがある。

1. 女子音楽教科書 教師用 卷之一・卷之二からみる永井幸次の系統的教授法について

永井 正幸（大阪青山大学）

本研究は、明治から昭和にかけて関西の音楽教育界で活躍した永井幸次（1874～1965）の生涯と作品、教育活動を通して、その音楽教育思想を明らかにし、今日の保育者及び音楽教育者養成に通じる音楽教育理論と実践について考察することを目的としている。

その手掛かりの一つとして、明治期に田中銀之助（1880～1947）と刊行し、好評を得た「女子音楽教科書（生徒用・教師用各五巻）」の教授内容について検討を進めてきた。

本発表は「教師用巻之一・二」に記載の指導手順から、永井らが考える系統的教授法について具体例を挙げ、考察したものである。結果として「巻之一・二」共に学習の難易度に違いはあるものの、根底にある教育方法に変化はない。「単に歌う」「知識のみを詰め込む」といった方法を避け、初歩から順を追いながら、なお且つ「歌う力」「聴く力」「知識」を同時に身につけるというソルフェージュの観点から教授することが、永井らが提唱した系統的教授法であるといえ、このことは、現代の音楽教育方法と共通する部分が多いと考える。

2. 合唱教材としてのコールユーブンゲンへの新たな視点

山岸 徹 (大阪キリスト教短期大学)

本発表は、筆者の勤務先である大阪キリスト教短期大学における授業において、コールユーブンゲン（第1巻の一部分）を活用したその方法と効果についてまとめた実践報告と考察である。

近年、高校などの学校教育でコールユーブンゲンが使用される機会は少なくなっているが、勤務先短大では引き続き教材として使用している。本来的に第1巻では単旋律のメロディーを正確に歌うとことに主眼が置かれているが、筆者はそれに加え、対旋律を加筆してポリフォニーを形成しながらハーモニーを感じて歌うことを主眼として指導を試みた。導入としては寺尾¹が提唱する「聴き合う耳を育てる」方法を取り入れた。イルディコ・コチャール²が紹介するコダーイの方法とも関連する。その後、高田³の方法も参照したが、本授業においては、より初歩の段階で純粋にハーモニーを楽しむことに主な目標の一つとした。

注1. 寺尾 正 : 「聴き合う耳と響き合う声を育てる合唱指導 ポリフォニーで鍛える！」2017、音楽之友社

2. Ildikó Herboly-Kocsár (1984) *Teaching of Polyphony, Harmony and Form in Elementary School*, Zoltán Kodály Pedagogical Institute of Music 山岸 徹 (訳) 「合唱指導の出発点 小・中学校におけるポリフォニー、ハーモニー、形式の指導」2002、音楽之友社

3. 高田幸子 : 「アンサンブルで楽しむコールユーブンゲン」2016年、音楽之友社

研究演奏発表要旨

- | | | | |
|------|---|---------|----------------|
| 1. 独 | 唱 | ちよんちよん雀 | 北原白秋作詞、藤井清水作曲 |
| | | 雲雀の子 | 権藤はなよ作詞、藤井清水作曲 |
| | | 篠田の藪 | 野口雨情作詞、藤井清水作曲 |
| | | 烏と南瓜 | 野口雨情作詞、藤井清水作曲 |

伊原木 幸馬 (千里金蘭大学)

ピアノ：福間 久美 (関西女子短期大学)

藤井清水 (1889-1944) は、地域に根差す民謡を調査し、『日本民謡大観』の編纂にも携わり、作品創作の出発点を民謡と設定して活動を行った作曲家、民謡研究者である。55歳で亡くなるまでに、民謡作曲 441 曲、民謡編曲 141 曲、童謡 427 曲、唱歌 163 曲、童謡編曲が 158 曲など数多くの作品を残している。小島美子は、『日本童謡音楽史』(2004) の中で、童謡運動における藤井の位置付けを「もっとも純粋に『金の星』的な作曲家であった」とし、「切実に民族的な伝統的な音楽表現を求めた作曲家であり、独特の民族的なスタイルの作品を数多く作った作曲家」と述べている。また、伝統的な音楽表現を自覚的に研究し、創作に生かすことができおり、「基本的な性格においては、どの作曲家の童謡よりも段違いに童謡本来のあるべき姿に近づいていた」という。本発表では、音組成が異なる 4 曲の演奏研究を通して藤井の音楽観を探る。

2. ピアノ独奏 ノクターン 第 9 番 口長調 Op.32-1 ショパン作曲

小谷 朋子 (常磐会短期大学)

ピアノ・ノクターンの先駆者はジョン・フィールド (1782-1837) であり、彼が大切にしたノクターンにおける重要な音楽的要素は、歌うようなレガートにある。当時の作曲家たちは、ピアノの発展とともにレガートにおけるタッチならびに多様な音色、長い音価やフレーズなどを駆使し、カウンタービレの旋律を豊かに創る機会を与えられたのである。

後に、フレデリック・ショパン (1810-1849) はフィールドの発想と名称を引き継ぎ、19 世紀初頭にノクターンを芸術作品としてピアノ曲の一ジャンルへ確立した。ショパンは作品の構造的輪郭を洗練し、さらには、和声や調性に独自性を打ち出してノクターンの芸術性を高めた。

とりわけ Op.32-1 は、ショパンの調性へのこだわりによって書かれた作品である。H-Dur で始まり次々に転調し、最終的には h-moll で終わる。彼のバラード 2 番と同様に、美しい Dur に始まるが、moll による劇的な終盤においては心の底からの叫びや絶望が表われ、緊迫した余韻が印象的に残る。

3. ピアノ連弾 四手連弾のための組曲「日本の四季」より

第1曲 春がきて、桜が咲いて

第2曲 五月晴れと富士山

中田喜直作曲

第1ピアノ：山内 信子（聖和短期大学）

第2ピアノ：川畑 尚子（大阪キリスト教短期大学）

中田喜直は、大正 12 年に「早春賦」で知られる音楽家・中田章の息子として東京に生まれた。幼い頃から北原白秋・山田耕筰らの童謡に親しみながら育ち、昭和 24 年の「夏の思い出」の作曲で広く知られるようになった日本を代表する作曲家の一人である。詩から触発されたイメージを音にする一方で、「日本語が美しく聞こえる旋律の追求」を自らの信念とし、晩年まで作曲活動を続け、世代を超えて親しまれる歌を数多く残した。

四手連弾のための「日本の四季」は、『春がきた』『雪の降るまちを』など日本の四季を歌った中田の代表作を織り混ぜた 6 曲からなる組曲である。今回は第 1 曲と第 2 曲を演奏する。誰もが知っているメロディーだけでなく、自然の情景が思い浮かぶ旋律やリズムを、春の暖かさや 5 月の瑞々しさが感じられるように演奏したい。

* * * * *

●お知らせ

- ・全国大学音楽教育学会 関西地区学会誌 第 3 号：本年 5 月下旬ごろ発刊予定です。
既刊の第 1 号（2019 年）、第 2 号（2021 年）も残部が若干数ございます。実費（¥600）にて販売いたします。
- ・関西地区学会ウェブサイト <https://nacome-kansai.jimdoofree.com>
- ・全国大学音楽教育学会ウェブサイト <http://www.nacome.com>

NACOME

全国大学音楽教育学会
関西地区学会

National Association of College Music Education